

冬季特別展示

第7回

錯覚展 2024

杉原教授の不思議な世界

お待たせしました。この冬も、
驚きの新作がゾクゾク登場。
2年連続「二科展」入選作品も！

子どもから大人まで大好評の「錯覚展」。いまや、冬から春にかけて開催されるイケビの名物展覧会になりました。東大名誉教授、明治大学研究特別教授で、世界中の研究者が覇を競うベスト錯覚コンテストの世界大会で何度も優勝実績を持つ、錯視研究の第一人者、杉原厚吉先生が制作した作品を約70点展示します。杉原教授は、鏡に映すと姿が変わったり、玉が坂道を上っていくように見えたりする錯覚という現象の仕組みを数学を使って解明しています。本当のことが分かっているのに、それとは別のものを見てしまう脳の不条理な振る舞いを体感し、視覚の不思議さと危うさについて学んでみましょう。杉原教授は第107回二科展の彫刻部門に出品し、2年連続で入選しました。今回、その作品も紹介します。

2024年

会場：多目的ホール

1月20日(土)～3月3日(日)

南魚沼市 池田記念美術館

新潟県南魚沼市浦佐5493-3 TEL 025-780-4080

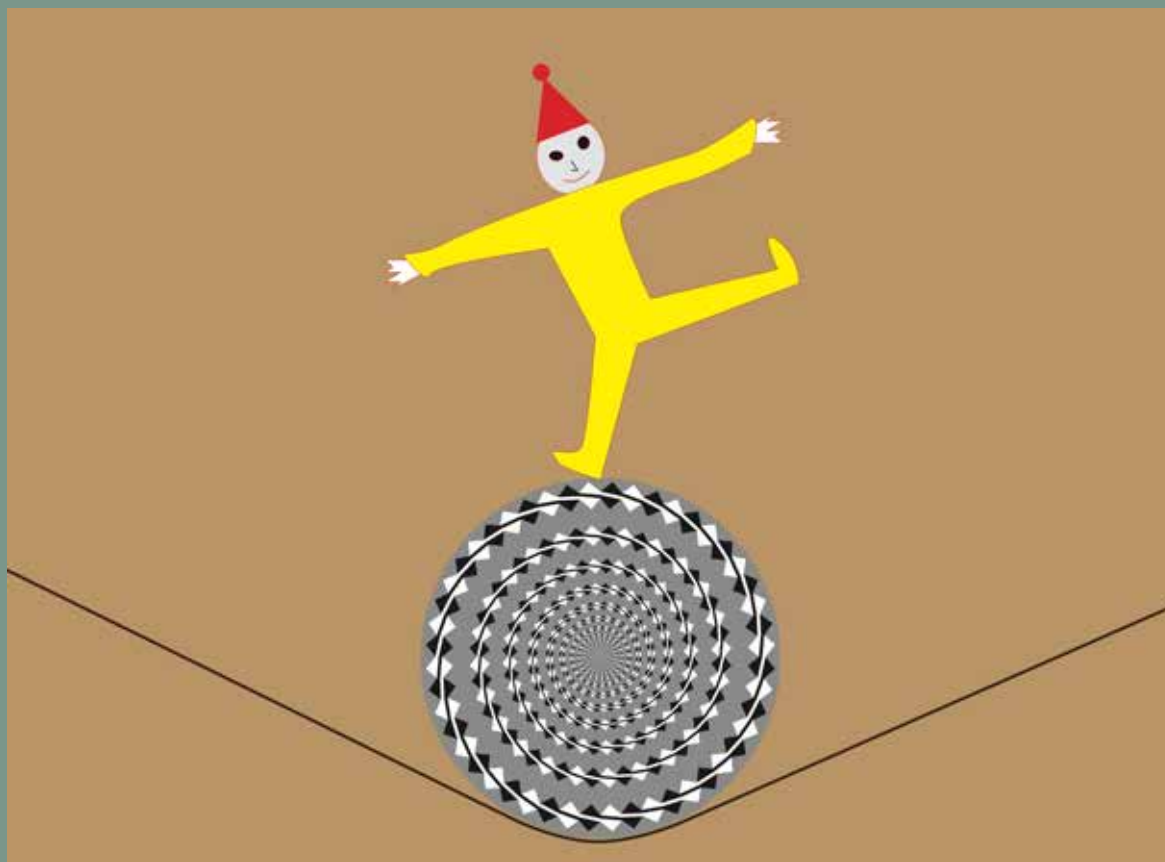
開館時間：【冬季1月～3月】9時30分～17時

※入館は閉館の30分前まで、最終日は15時終了

休館日：水曜日

入館料：大人500円、各種割引あり、高校生以下無料

ピエロが乗っている玉の模様は渦巻きのように見えますが、渦巻きではありません。同心円です。図形を指でたどってみると一回りして元に戻ることが確かめられます。模様を構成する図形要素は円周上に並べてありますが、模様の向きが円周の接線方向から傾いています。この傾きを脳が延長して渦巻きたと解釈するのでしょう。この視覚効果は、フレイザーの渦巻き錯視と呼ばれています。



杉原教授の講演会「錯視の世界から見た写真論」

1月20日(土)14時30分～16時

今年も「雪の錯覚すべり台」大公開！

八海山麓スキー場ホワイトカーニバルで巨大な「雪の錯覚すべり台」を披露します。毎回、少しずつ形を変えて挑戦していますが、今年はどんな「錯覚すべり台」が登場するか、当日までのお楽しみ！ソリに乗った子どもが、坂をすべりのぼっていく、驚きのすべり台です。2023年に制作した「錯覚すべり台」→



八海山麓スキー場ホワイトカーニバル
期日：2024年3月10日(日) 予定
問合せ先：八海山麓スキー場
TEL 025-779-3103

「二科展入選」上…回転並進混合立体「どっちに行きたいの」
下…変身立体「家族四人」



錯覚展 2024

杉原教授の不思議な世界

■プロフィール

杉原厚吉（すぎはら・こうきち）

1948年岐阜県高山市生まれ。73年東京大学大学院工学系研究科修士課程修了後、通商産業省電子技術総合研究所研究官。80年工学博士。81年名古屋大学大学院工学研究科助教授。91年東京大学工学部教授、2001年同大学大学院情報理工学系研究科教授。09年明治大学研究・知財戦略機構特任教授となり、先端数理科学インスティテュート所長を経て、現在は研究特別教授。東京大学名誉教授。ベスト錯覚コンテスト優勝4回（10年、13年、18年、20年）、準優勝2回（15年、16年）の実績を持つ錯視研究の第一人者。入門書から専門書まで著書多数。テレビ番組にも数多く出演。2022年の佐賀県立美術館での大規模展「どがんってとつ展」では会期中38,000人の来館者を記録。

【展示】タペストリー

- ① MOON と ZOO、② ギルクリストの箱、③ フレーザーの渦巻き玉乗り、④ 夏の林と秋の林、⑤ 真っすぐな斜塔、⑥ 草むらに潜む蛾、⑦ 浮遊する屏風、⑧ 風にゆれる旗、⑨ 夜のビル、⑩ 向きが変わる平行移動

【上映】国際ベスト錯覚コンテスト受賞作品などを紹介

南魚沼市
池田記念美術館

<http://www.ikedart.jp/>

TEL 025-780-4080

FAX 025-777-3815

新潟県南魚沼市浦佐5493-3



入館料：大人500円

（各種割引あり、高校生以下無料）

冬季開館時間（1月～3月）

：9時30分～17時

※入館は閉館の30分前まで、最終日は15時閉館

【展示作品の一部】

回転並進混合立体 どっちへ行きたいの_猫4

右の鏡に向かう猫ですが、右の鏡で平行移動錯視、左の鏡で左右反転錯視が起きます。



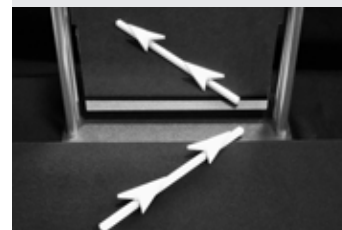
回転並進混合立体 どっちへ行きたいの_リス

右の鏡を向いたリスですが、右の鏡で平行移動錯視、左の鏡で左右反転錯視が起きます。



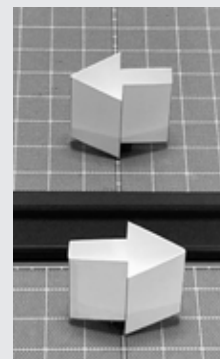
左右反転立体 斜めを指す矢じり型矢印

この矢印を通路の中央分離帯に置くと、どちらから見ても自分の進む方向を指します。



左右反転立体_紙製柱体型矢印

鏡に映すと逆を向く左右反転矢印は、紙工作でも作れます。



独り回遊立体 飛ぶ鳥

飛ぶ鳥を2枚の鏡に映すと、すべての像が反時計回りに向きがそろって輪になります。



独り回遊立体 盆踊り2

踊る女性を2枚の鏡に映すと、すべての像が時計回りに向きがそろって輪になります。



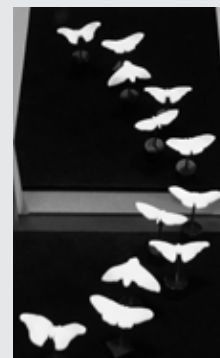
半身回遊立体 熊

熊の前半身と後ろ半身を2枚の鏡に付けると、全身が現れてさらに同じ向きに輪になります。



平行移動立体 振り向かない蛾たち

鏡に向かって飛んでいく蛾が、それぞれ微妙に向きを変えながら、鏡の中に入っていきます。



平行移動立体 振り向かない鳥

鏡に向かって飛ぶ鳥が、向きを変えないで、そのままの姿で鏡の中を飛んでいきます。



平行移動立体_紙製 振り向かないチョウ

手前に止まっているチョウが、鏡の中でも向きを変えず、同じ向きのまま止まっています。



軟体立体_発泡スチロール製 右しか向かない矢印

右向きの矢印ですが、反対側から見ても左側を向くことなく、右側を向いたままです。



特設フォトスポット お化け電車

電車の二つの窓から顔を出したところを撮影すると、遠くの人々が巨大に見えます。

